

NEWS RELEASE

関西国際空港株式会社

経営戦略室広報 G

TEL : 0724-55-2201

FAX : 0724-55-2052



2005年（平成17年）12月22日

平成17・18年 年末年始多客期における国際線旅客数の予想 およびハッピーホリデーキャンペーンの実施について

平成17年12月28日（水）から平成18年1月9日（月・祝）の年末年始の多客期に関西国際空港を利用される国際線旅客は前年実績を僅かに上回り、およそ43万人を予想しています（「資料1」参照）。

期間中の出発ピークは12月29日（木）の約2万人、また到着ピークは1月4日（水）の約2万人と予想しています。

また、混雑が予想される当該期間に先立ち、12月22日（木）より当空港をご利用されるお客様がさらに安全かつ快適にご利用いただくため、当社を中心に空港内関係機関で構成された「関西空港CS向上協議会」との連携を行い、CS向上の活動の一環として「ハッピーホリデーキャンペーン」を実施しますのでお知らせ致します（「資料2」参照）。

【お問い合わせ先】

（国際線旅客数の予想については）

経営戦略室 経営管理グループ

TEL : 0724-55-2115

（ハッピーホリデーキャンペーンについては）

CS推進センター CS推進G

TEL : 0724-55-2155

平成17・18年 年末年始多客期旅客数予想詳細資料

関西国際空港では、就航航空会社に調査協力を頂き、平成17年12月28日(水)から平成18年1月9日(月)までの年末年始多客期の国際線旅客数を以下のように予想いたしました。

出発旅客数	212,100人	前年実績	211,000人	前年比	101%
1日あたり	16,300人		16,200人		
到着旅客数	218,500人	前年実績	205,700人	前年比	106%
1日あたり	16,800人		15,800人		
国際線総旅客数	430,600人	前年実績	416,700人	前年比	103%
1日あたり	33,100人		32,100人		

出発ピーク	第1ピーク	12月29日(木)	20,400人
	第2ピーク	12月30日(金)	18,600人
	第3ピーク	1月2日(月)	18,100人
(参考)	前年のピーク	平成16年12月29日(水)	19,800人
到着ピーク	第1ピーク	1月4日(水)	20,300人
	第2ピーク	1月5日(木)	19,500人
	第3ピーク	1月3日(火)	19,300人
(参考)	前年のピーク	平成17年1月5日(水)	20,300人
国際線旅客数(出発+到着)のピーク			
	第1ピーク	1月3日(火)	37,100人
	第2ピーク	1月4日(水)	36,600人
	第3ピーク	1月2日(月)	36,000人
(参考)	前年のピーク	平成17年1月3日(月)	38,700人

平成17・18年の年末年始多客期国際線旅客数は、前年を僅かに上回り、米国テロ以降最高の約43万人(1日あたり33,100人)を予想しています。

出発の第3ピークが1月2日となるなど、近年顕著な分散化傾向があらわれています。

方面別では、《韓国》、《中国》、《東南アジア》のトップ3の顔ぶれは変わらず、《台湾》、中東方面を含む《その他》、《グアム・サイパン》が大きく伸びています。

年末年始は、手荷物検査場など大変な混雑が予想されます。時間に余裕を持って、早めに空港へお越し下さい。

(前年実績等は入国管理局発表数値による)

国際線日別旅客数予想

平成17・18年国際線旅客数予想				(参考)平成16・17年国際線旅客数実績					
		出発	到着	合計			出発	到着	合計
12月28日	水	15,900	12,900	28,800	12月25日	土	14,800	14,000	28,800
12月29日	木	20,400	14,800	35,200	12月26日	日	14,500	13,700	28,200
12月30日	金	18,600	15,500	34,100	12月27日	月	13,800	11,400	25,200
12月31日	土	17,000	14,700	31,700	12月28日	火	15,000	13,100	28,100
1月 1日	日	16,200	13,100	29,300	12月29日	水	19,800	15,000	34,800
1月 2日	月	18,100	17,900	36,000	12月30日	木	19,100	15,700	34,800
1月 3日	火	17,800	19,300	37,100	12月31日	金	14,200	14,200	28,400
1月 4日	水	16,300	20,300	36,600	1月 1日	土	13,900	12,000	25,900
1月 5日	木	16,000	19,500	35,500	1月 2日	日	17,500	17,000	34,500
1月 6日	金	13,400	16,600	30,000	1月 3日	月	19,100	19,600	38,700
1月 7日	土	15,900	17,500	33,400	1月 4日	火	17,600	20,000	37,600
1月 8日	日	13,900	18,000	31,900	1月 5日	水	16,800	20,300	37,100
1月 9日	月	12,600	18,400	31,000	1月 6日	木	14,900	19,700	34,600
合計		212,100	218,500	430,600	合計		211,000	205,700	416,700
1日平均		16,300	16,800	33,100	1日平均		16,200	15,800	32,100

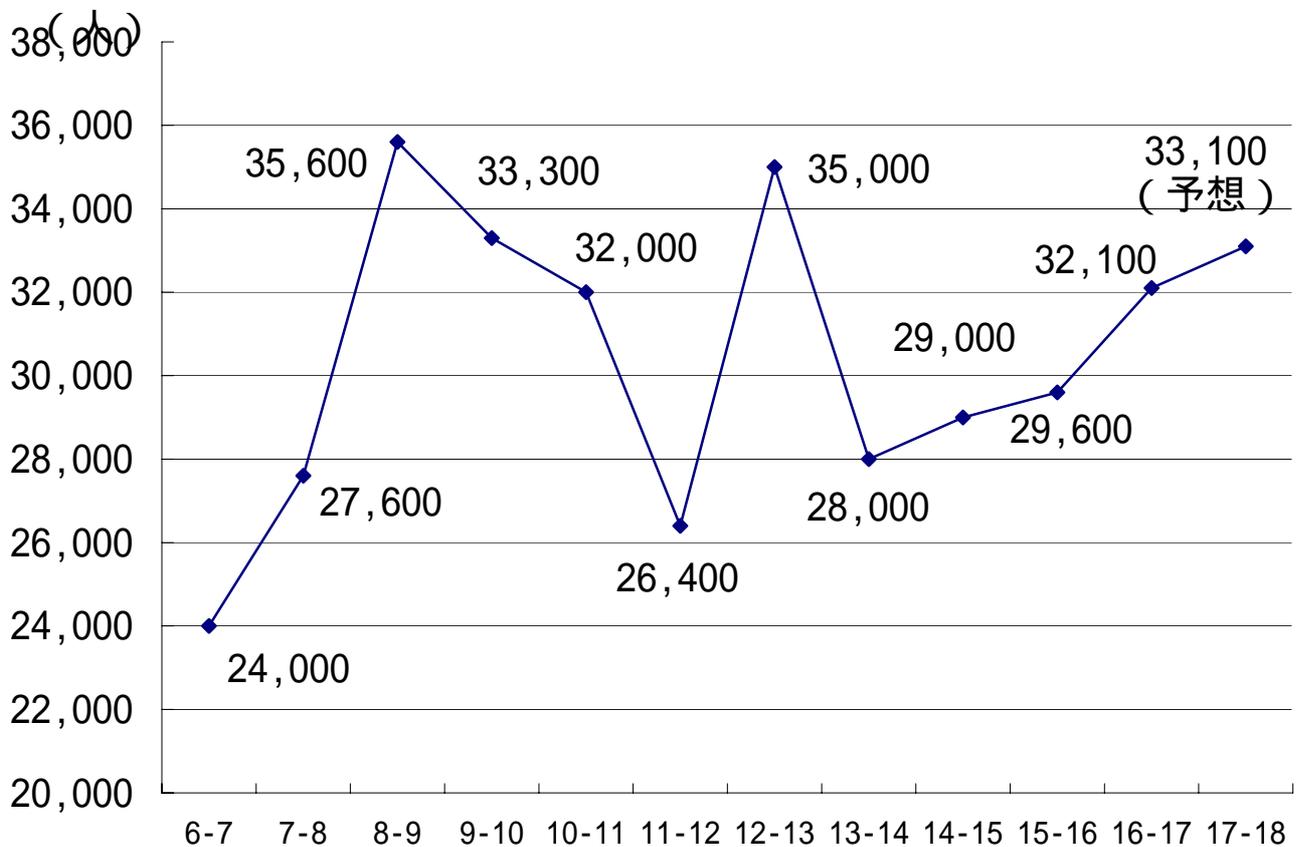
= 第1ピーク = 第2ピーク = 第3ピーク

国際線出発旅客方面別予想

	平成17・18年旅客数予想			(参考)前年実績	
	旅客数	構成比	前年比	旅客数	構成比
韓国	32,000	15.1%	97.9%	32,700	15.5%
中国	28,000	13.2%	93.6%	29,900	14.2%
香港	14,300	6.7%	75.7%	18,900	9.0%
台湾	14,600	6.9%	149.0%	9,800	4.6%
フィリピン・タイ	17,600	8.3%	114.3%	15,400	7.3%
東南アジア	19,800	9.3%	93.8%	21,100	10.0%
北米	18,400	8.7%	100.5%	18,300	8.7%
ハワイ	13,600	6.4%	78.6%	17,300	8.2%
グアム・サイパン	14,800	7.0%	120.3%	12,300	5.8%
オセアニア	13,300	6.3%	113.7%	11,700	5.5%
ヨーロッパ	17,100	8.1%	103.6%	16,500	7.8%
その他	8,600	4.1%	121.1%	7,100	3.4%
合計	212,100	100.0%	100.5%	211,000	100.0%

(注) 予想値は、旅客搭乗便の最終目的地で集計しております。

関西国際空港開港以来の年末年始多客期1日あたり国際線旅客数推移



関西国際空港「ハッピーホリデーキャンペーン」実施について

関西国際空港を利用されるお客様が集中してご利用になる多客期においては、従前より「繁忙期対策」として施策を実施して参りましたが、この度当社を中心に関西空港CS向上協議会との連携を行い、下記のとおりキャンペーンを実施します。

1. キャンペーン名： ハッピーホリデー（GW、サマー、ウインター）キャンペーン

2. 目的：

お客様が集中してご利用になる大型連休、夏期、冬期の多客期の期間を「ハッピーホリデーキャンペーン」期間に設定し、当社社員を中心に、CIQ職員、航空会社職員、アイパル、清掃員、警備員、テナント従業員等、お客様と直接接するスタッフが一丸となってお客様へ「おもてなし」の意識と自覚をもって対応し、混雑時においてもお客様が安全かつ快適に空港をご利用いただけるような取り組みを行い、CSナンバー1の空港を目指します。

3. 実施期間：

ハッピーホリデー GWキャンペーン : 4月下旬から5月初旬

ハッピーホリデー サマーキャンペーン : 7月中旬から8月下旬

ハッピーホリデー ウインターキャンペーン : 12月下旬から1月上旬

具体的な日程については、毎年祝休日の配置を参考に関係機関と協議の上決定します。
なお、平成17年度の「ハッピーホリデー ウインターキャンペーン」期間は、平成17年12月22日～平成18年1月9日とします。

4. 実施内容：

(1) CS向上につながる空港スタッフの接遇意識の高揚を目指した取り組み

キャンペーンバッジを着用し、常に笑顔でお客様に対応を心掛け、特に困っているお客様には積極的にお声掛けします。

平成17年度冬のキャンペーン実施期間中は、キープスマイルキャンペーンバッジを代用します。

接客に際しては、親切丁寧かつ迅速な対応で臨みます。

歩行時はお客様の動線を妨げないようきびきびと行動し、エレベーターなどの利便施設はお客様を優先します。

(2) 混雑時に空港を利用されるお客様の快適性、安全性を高めるための取り組み

店舗周り等の整理整頓を心掛け、お客様の動線の確保および未然の事故防止に努めます。

利用施設、設備などの特別清掃を行います。

5. 多客期における当社の新たな取り組み：

混雑ピーク日・時間帯の警備員の増員、警備員およびアイパルによる巡回の強化など、従来の多客期対策に加え、新たに下記の施策を実施します。

(1) 4階国際線出発保安検査の待ち時間短縮対策

南北保安検査場のガラスフェンスの移設を行い、検査ブース内の視認性を高めることにより検査効率を上げます(北保安検査場：12月13日、南保安検査場：12月14日から実施)。

(2) 国際線出発エリア内の混雑緩和対策

混雑ピーク時間帯(9:00～12:00)に、南北出国審査場前に臨時案内カウンターを設置し、お客様の旅のお手伝いをします。